

2026 年 3 月 10 日作成（新様式第 1 版）
2026 年 4 月 1 日作成（新様式第 2 版）

製造販売届出番号：28B2X10028000143

機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科用咬合器 10201000

T. O. リアルストラクチャー咬合器

【禁忌・禁止】

- ・ 熟知したもの以外は、使用しない事。
- ・ 使用目的以外での目的で使用しないこと。

【形状、構造及び原理】

1. 形状・寸法



高さ	223 mm
幅	195 mm
顎間距離	115 mm
顎頭間距離	90 ～ 110 mm

2. 作動原理

上下顎模型が取り付けられた本品は、蝶番の動きなどによって下顎運動の一部または全部をシミュレートする。咬合平面を精度良く採取するための補助器具である付着用咬合平面板およびマウントプレートを付帯する。

[付着用咬合平面板]



[マウントプレート]



[リファレンスフレーム]



【使用目的又は効果】

本品は、上下顎の位置関係および下顎運動を口腔外において再現するために用いる蝶番付きの歯科用器具である。予め記録した顎間関係に基づき、上顎模型および下顎模型を装着し、咬合関係の診査、人工歯排列、咬合設計および咬合調整に使用する。

本品は、左右独立した顎頭ユニットを三次元的（前後・左右・上下方向）に調整可能な機構を有し、さらに顎頭間距離の調整が可能であることにより、顎関節位置の個体差を反映した下顎運動の再現を可能とする。これにより、回転中心（hinge axis）および回転半径を考慮した顎運動の再現性向上が期待され、補綴装置の咬合精度および機能的安定性の向上に寄与する。

【性能及び安全性に関する規格】

外観： 正しい輪郭を持ち、サビ、歪み、汚染、その他欠陥があつてはならない。

寸法： 上記のとおり

【使用方法】

1. リファレンスフレームを用いて、咬合器の上弓と下弓の位置関係を初期化し、位置を固定した後撤去する。
2. フェイスボウを用いて上顎模型の位置情報を取得し、本品に上顎模型を付着できるが、任意の位置に上顎模型を付着する。
3. あらかじめ記録した顎間関係（咬合採得）に基づき、下顎模型を装着する。
4. 必用な技工工程の段階でフェイスボウを用い、顎頭ユニットの位置を前後・左右・上下方向に調整し、患者の顎関節位置に適合させる。
5. 各関節ユニットを固定する。
6. チェックバイト等の記録を用いて矢状顎路角および側方顎路角を設定する。
7. 咬合診査、人工歯排列、咬合設計および咬合調整に使用する。

【保管方法及び有効期間】

1. 水のかからない場所に設置・保管すること。
2. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

1 セット 1 箱

【製造業者又は製造販売業者の氏名又は名称及び住所】

製造および製造販売業者：

有限会社 ディーシーエルタニモト

住所 兵庫県宍粟市山崎町須賀沢 1283

TEL 0790-63-2788 FAX 0790-67-9090